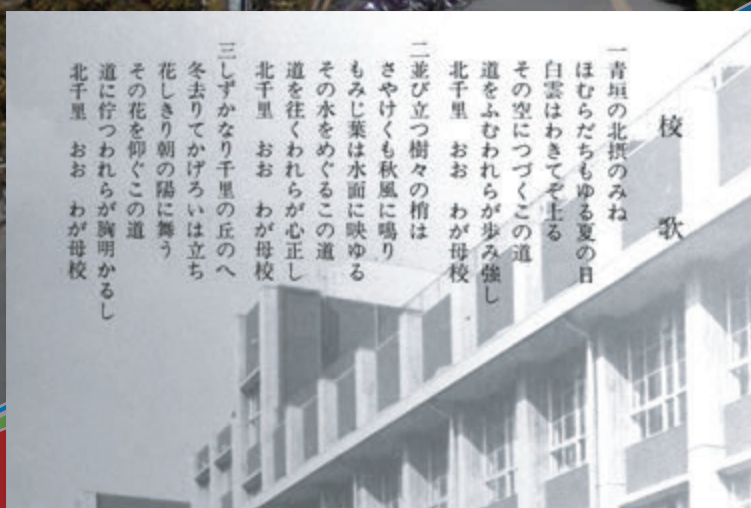




北千里高校同窓会



No.8



邂逅会 会報 第8号

発行／大阪府立北千里高等学校 同窓会

令和7年2月27日

<http://kitasenri.com/>

【クラス活動の様々な思い出】

北千里高校同窓会 邂逅会

会長 中西英明

私が2期生として在学している時は、各学期の期末テストが終了した翌日から球技大会をやらせてもらっていました。現在は、どの府立高校も期末考査の翌日から授業をしていると思いますが、当時は先生方が期末テストの採点をしておられる時期を利用してクラス対抗で球技大会をさせていたかったです。クラス対抗でバレーボールをやったり、ドッチボールをやったりしたような記憶があります。当日の運営は生徒でやっていたと思います。生徒同士の運営なので試合が終わってから「さっきは遅刻が多くてメンバーが揃ってなかったからもう1回やってくれ」とか、ドッチボールの人数が同数でなかったりと中々緩い感じで、しかしながら半日か1日か忘れましたが、生徒だけでうまく楽しく過ごして、最終的には順位がつくように試合をすすめて運営をしていたように思います。

ゆる～い感じといえば、担任の先生によつてはホームルームの時間を使ってテニスコートと校舎の間のスペースで焚火にまつまゐりを入れて焼き芋を作つてクラスの生徒に食べさせてあげたり(今では消防法や感染症予防の観点から難しいかもしれませんが)、これもホームルームの時間ですが隣の



千里北公園にクラスで散策に出かけて盗探(ぬすたん、刑泥けいどろともいいます)を思う存分したり、缶蹴りをしたり、公立高校というか北千里高校ならではの自由さを満喫した方も卒業生の中には多くおられるのではないのでしょうか。そのほかにも、遠足や文化祭など学校行事では日頃あまり言葉を変えずことの少ないクラスメイトと交流を持てたり、授業のある毎日とは違った側面を見ることができたりと、今思えばいろいろな人と関わるよい機会だったと思います。

今はどちらかというと学校の授業の中で生徒同士に対話をさせて、生徒のコミュニケーション力を育てるという感じになってきているようですが、私たちの頃は、比較的緩い自由な時間を作ってもらつて、その中で私たちが勝手に育つていった部分もあったように思います。

先日、還暦+1年の2期生学年同窓会を幹事の方に企画していただいて、懐かしい同級生と久しぶりに顔を合わせました。様々な思い出がよみがえり改めて北千里高校の良さを再認識した次第です。



「ごあいさつ
深い生き方を！」

邂逅会の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また後輩である生徒のためにいつもご支援をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

開校から47年の間に、18,000人余りの卒業生を輩出し、多方面でのご活躍に在校生はじめ教職員も良い刺激と元気をいただいております。数多くの卒業生の皆様方のご尽力ご支援をいただいておりますことに改めて深く感謝申し上げます。

昨年、長年グラウンドで使用されてきた重い鉄の朝礼台が、老朽化し、その役目を終えることとなりました。体育祭や集会などでは欠かすことのできない朝礼台ですが、邂逅会からアルミ製の軽量の朝礼台を寄贈いただきました。また、各教室の壁かけ時計も合わせて寄贈していただき、大変助かっております。

また、今年から台湾の永春高級中学校との交流が再開され、12月13日14日の両日24名が本校に来校し、1泊2日で本校生徒の自宅にホームステイをしました。ほんの短い期間でしたが、共通言語の英語を駆使して、また永春の生徒にとっては日本の文化に触れるといった互いに素敵な時間を共有できたと思います。12月25日から28日の3泊4日で北千里の生徒が台湾の永春高級中学校に行かせていただき、同じくホームステイをして、台湾の文化に触れて帰ってきました。邂逅会の皆さまからの支援を受けて姉



大阪府立北千里高等学校
校長 田尻 由美子

妹校の学校との交流がこうして再開できたことに感謝申し上げます。

さて、このたびご卒業の45期生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。入学した頃は未だコロナの影響を受けた学校生活の中で、大変な思いをされたことと思いますが、常に前を向き、また悩みながらも歩んでこられたことは、良き友人と良き師に出会い、ご家族のご理解とサポートがあったからこそと感じています。2年生でコロナが5類に移行されてから、世の中での対応も大きく変わってきました。コロナ前の生活がようやく取り戻せ、学校行事や部活動での制約も解消して、『先輩』として奮闘されたことでしょう。修学旅行は皆さんが主体的に取り組み、素晴らしい青春の1ページを彩ってくれました。そして、今年度、最上級生としての力を大いに各所で発揮しました。体育祭、文化祭のみならず、次年度入学生のための制服改定及び規約

改正など、次代を担う後輩のために真剣に討議を重ね取り組む姿に、「18歳成人」を大きく感じました。

皆さんがこれから生きていく社会は、新幹線の手窓から見える流れるような景色と同じで、変化の激しい時代です。時の流れに惑わされず、時には立ち止まって沈黙思考する「深い生き方」をしてください。目の前のことにとらわれ過ぎてこの先の大切な何かを見失うことのないよう、出会った仲間と共に汗をかきながら歩みを進めてください。

いま社会情勢は混沌とし、教育界全体も益々急速な変化が求められています。生徒とともに教職員一同力を合わせてこの難局を「今大切なもの」を見極め「沈黙思考」しながら乗り越えて参りたいと思います。皆様、どうぞこれからも母校の頑張りや温かくお見守りいただきまますようお願いいたします。ごあいさつとさせていただきます。



【3年間の軌跡】

45期生学年主任 加藤貴之

邂逅会の皆様には日頃より様々な場面におきまして母校、また在校生のためにご支援をいただきまして誠にありがとうございます。この度、同窓会報への寄稿に際し、45期生の歩みを振り返りたいと思います。45期生は北千里高校生の重要キーワードである

「生徒主体」をより一層深化させてくれた学年であったのではないかと思います。1年生の遠足では入学して1カ月足らずでしたが、遠足委員が自分達で素敵な全体レクリエーションを作ってくれました。これを皮切りに体育祭や文化祭などあらゆる場面でクラスの枠を超えて協力しあい、学年だけでなく学校全体が盛り上がるように努めてくれました。特筆すべきは2年次の修学旅行です。「生徒が作る修学旅行」と題して行程から取り扱い業者との打ち合わせ、現地での運営などほぼ全てを自分達の力で成し遂げてくれました。この活躍は下級生の刺激にもなり46期生、47期生に引き継がれています。「生徒主体」とはただ単に「自分達のやりたいようにやる」ではなく、「自ら考えて行動する中で自立心を養い、自律できること」と認識しています。まさに45期生はそのような力を身につけてくれたと思っています。

最後に45期生の皆さんへ。卒業おめでとうございます。本当にあつという間の3年間で、ただこの3年間で皆さんは人として大きな成長を遂げました。常に周囲に向けて(A)アンテナを張り、意見が食い違う時には(B)バランスを取り、そして、重要な局面では積極的(C)コミットしてくれました。卒業してからもこれらを意識して「主体的」に果敢に挑戦していただきたいと思います。そして、北千里高校の卒業生としてこれからの北千里高校の後輩たちの支えになっていてあげてください。

母校の近況

令和6年度は24クラス、937人(12月末現在)の生徒が学んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響を感じる場面はほとんどなくなり、学校生活は以前の活気を取り戻し、様々な活動が再開されました。ところが今年度は年末に季節性インフルエンザの大流行により本校でも学級・学年閉鎖を余儀なくされ、受験を控える3年生にとっては、神経を使う場面もありました。

時代の流れがどんどん加速していき、ICT環境の変化はもとより、様々な分野で変革を求められるようになり、これからの時代を生き抜く生徒たちにとっては、変化に後れを取らず付いていく力をつけてほしいと思っています。

個性や多様性が強調される中、生徒には様々な活動場面において主体的に行動するよう求めています。

【国際交流】
昨年度に続き、夏にオーストラリアへの「海外語学研修」は、9日間のプログラムを紹介し、24名が参加しました。

「永春高校との姉妹校交流」は、令和元年以来の相互訪問を再開しました。

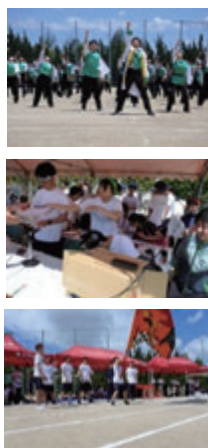
まずは永春高校より24人が来校し、歓迎イベント、ホームステイを

行いました。来校より2週間後、今度は本校より20人が訪問しました。4日間の日程で学校での歓迎イベントや体験、ホームステイにB&Sと、様々な経験をし、充実した研修となりました。

海外に行くのが初めての人も多く不安なこともあったと思いますが、これを機会にどんどん海外にも興味を持ってもらいたいと思います。

【体育祭・文化祭】

体育祭は、今年度も縦割りの4団編成で行いました。体育委員長や団長を中心として生徒主体で運営・進行をしていく中で、苦戦を強いられる場面もありましたが、それを乗り越え大きな成長を遂げたと思います。



文化祭は、保護者をはじめ、多くの方に来校いただきました。各クラス・団体で工夫を凝らした出し物で盛り上げていました。凝りすぎて準備がぎりぎりの団体もありましたが、それも文化祭の醍醐味です。

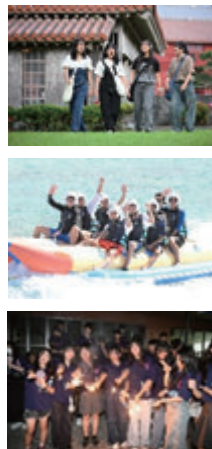


【修学旅行】

本年度は沖縄へ行き、様々な体験をしました。初日は首里城や沖縄県立博物館等を観光し、2日目にはナガンヌ島にてシュノーケリングやドラゴンボートなどマリンスポーツ、3日目はクラス別研修で各クラス様々な場所に赴き、最終日は国際通りで特別研修とあつという間の4日間でした。

夜のレクリエーションでは、キャンプファイヤーや花火など一生の思い出になったと思います。

各クラス修学旅行委員会が中心となって頑張り、素晴らしい修学旅行となりました。



【部活動報告】

★令和6年度(近畿大会等への出場)

○バドミントン部

第72回近畿高等学校バドミントン大会
男子シングルス

○空手道部

第44回近畿高等学校空手道大会
女子団体形

○男子ソフトボール部

第78回国民スポーツ大会
近畿ブロック大会大阪選抜

山本将大

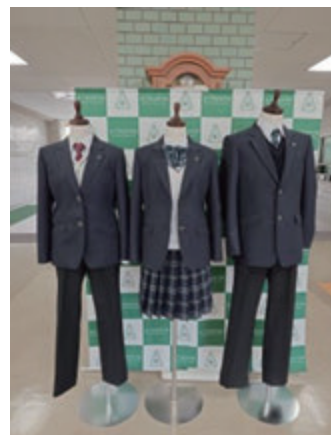
○ダンス部

第十六回全国高等学校ダンスドリル
冬季大会本大会 HIPHOP女子

【新制服決定】

昨年より生徒も一緒に検討を続けてきた新制服が決定しました。ジャケットは、霜降り調の高級感あるデザインとなり、また豊富なアイテムを組み合わせて自分らしく着ることが出来ます。

令和7年度入学生から導入され、大きな変化を迎えます。



朝礼台

ご支援ありがとうございました！



長年の使用してきた朝礼台が、劣化により使用できなくなったため、購入させていただきました。実は折り畳み式でコンパクトに収納可能です。

(室田真幸教頭先生より)

「出会いと成長」

45期生 3年3組 中西彩夕香

私はこの3年間で、新しく出会った人々と仲を深めるとともに、様々な人と協力して一つの目標に向かうことの大切さを学ぶことができました。特に私は歌を皆の前で歌う機会が何度もあり、表に出ることも多かったけれど、どれもたくさんの友人や先生方がいて、支えてくれたからこそできたものでした。周りの温かい声がなければ勇気を出して行動を起こすことも出来ませんでしたし、発表している間も応援があったから、最後まで楽しくやり切り、一生の思い出にすることができたと思っています。他の行事の際にも、生徒主体の方針のもと自分自身で動く経験をすることができました。修学旅行では、生徒が民泊の方と打ち合わせをしていたり、行く場所のプランも自分たちで決めたりするなど、自由度がとて高くたくさんの思い出を作ることができました。特に3年生になってからは、そのような場面を間近で目にすることも多くなりました。体育祭も文化祭も、企画から準備まで生徒が中心となつて行う分、大変なことも多かったけれど、自分たちで作りに上げたという達成感と完成までの様々なことに対処する経験は、本当に貴重なものだと感じています。

私はこれらを通して、集団の一員と自覚して自分から行動する

という面で大きく成長できたと思っています。主体的に動くことの大切さを実感した私は、3年の最後に代表委員を務めることになりました。共に楽しい思い出を作ってきた仲間が、迫る受験に向け、メリハリをつけて一生懸命に努力している姿を目の当たりにする中、私自身も励まされ、最後まで居心地の良いクラスであつてほしいと、もう一人の代表委員と何かできることはないかと試行錯誤を重ねました。私が高校で出会ってきた人たちは、率先して周りのために動ける温かい人ばかりで、私自身とても助けられてきました。人生で一度しかない高校生活をこの北千里高校で、この仲間と過ごせたことをとても嬉しく思います。



NEWS

制服が変わります

右のページの教頭先生からの母校近況にもありますように、いよいよ北千里高校も令和7年度48期生から制服が変わります。ブレザーとチェック柄のボトムスで現代にマッチした感じですが、ブレザーには凝った素材が使われていてステッチも入っており、カジュアル感があつてとても素敵です。



制服だけでなく、校章のバッジも各期での色分けがなくなり、丸いグリーンのものに統一されます。詰襟の学ランや紺色無地のボックスプリーツスカートといった制服はもうあまり見なくなりますね。

母校設備

充実化支援

今年度は母校設備の充実化支援として、運動場の朝礼台と、教室の壁掛け時計10室分を寄贈しました。



■第44回邂逅会総会報告
令和6年5月26日、北千里高校にて第44回総会を開催、議案の決議や44期生によるゲーム大会等、楽しく盛り上がりました。



会報編集委員会より

同期の同窓会、クラス会、クラブ同窓会を開催された方は会報に掲載させていただきますので、ご一報下さい。また、同窓生からの会報への寄稿文を随時募集しています。期とお名前を添えて同窓会まで電子メールにてお問い合わせ下さい。

同窓会メールアドレス:
info@kitasenri.com

同窓会情報 同期会

「北千里高校2期生 学年全体還暦同窓会(プラスワン)」

2024年10月5日、グランフロント大阪北館1Fにある、「イル ギョットネデビュー(IL GHOTONE B. pin)」同級生でオーナーシェフ笹島くんのお店にて、「北千里高校2期生学年全体還暦同窓会(プラスワン)」を開催しました。

事前の案内状にはこんな記載、「2024年、2期生全員めでたく60歳還暦到達！ここはひとつ、自分たちで自分たちを、お祝いしようじゃーありませんかあー。本当は、2023年度中にやりたかったんやけど、まあいろいろあつてえー、という言い訳はイイワケよー、とツツコミもありがたく、だったら、全員が本当に60歳になつてからやろうってことで「プラスワン」と称してやります。」

そして、コンセプトは、「楽しく過去を思い出す。そして、今を楽しむ」。

高級感漂う店内、心に響くイタリアン、同窓会では珍しい2部制と、少し異例な体制ではありましたが、合計約80名が参集し実施。乾杯の挨拶は、2部制の第1部は女子ソフト部OGの水沼(旧姓)さん、第2部は邂逅会会長でサッカー部OBの中西くん。さすが会長、学校の近況もお話になる。

さあ開始、始まった途端、一瞬にして高校時代の空気に。同窓生が集まれば

やつぱりカジュアルな雰囲気へ。懐かしく思い出話に触れる。「すぐに昔に戻るんですね。見た目以外は同じやった」。



卒業時にはメールもなかった時代。改めて、繋がれたこと、そして新たな発見も。笑顔があちこちに溢れ、40数年振りとは思えない、高校時代には無かった凄まじい還暦パワー。素敵に歳を重ねてるなあ。思い出深い1日になったよお。明日からの仕事頑張れそう。久しぶりの帰阪、良かったあ。



料理がすごく美味しい。シェフ笹島くんは、キッチンでずーっと鍋を振ってる。同級生へのおもてなしもあつてか、贅沢で綺麗な料理を沢山振る舞う。おまけに、「祝還暦」プレート付きの真っ赤な特大ケーキを用意。感謝です。そして、プロのカメラマンさんに集合写真を撮って頂き終焉へ。再会できる

日を楽しみに、また皆と会える日が来ることを祈って解散。2次会に行く人、また再会を誓って帰宅する人。出席者の多くから「参加できたことに心から感謝します」。嬉しい言葉です。幹事が作った動画を公開したんです。そこに書いた言葉は、「たぶん、あの当時のあの時間に一瞬で戻るはず。同じ時間・同じ空間に生きたこと、そして、今回も、同じ時間・同じ空間で会えたことを一緒に祝いましょう。」これ、実現できました。

みんなに会えて、本当に楽しかった！
ありがとう。

文責 二期生 楠一郎

「3期生 還暦同窓会」

2024年7月13日、初夏の暑い日差しの中、吹田市江坂公園内にあ「good spoon 江坂公園店」にて、「北千里高等学校3期生 還暦同窓会」を開催いたしました。

当日は同窓生132名、当時の先生方々8名と多くのご出席を賜りました。

12時の開場から12時30分開演に向けて受付窓口にも多数ご来場いただき、3年当時のクラス&お名前を記載したネームプレートをご各人へ配布後、事前にレイアウトしていた会場内の座席へクラス毎にご着席いただきまし。当日は、還暦同窓会ということもあり、ご参加いただいた方々には「赤い

モノ」を身に付けてご来場いただきました。
※左欄ご参照

「始めの挨拶」から「乾杯」、その後10年前にも企画 開催した50歳同窓会および関東同窓会での当時の動画映像や高校時代の若かりし頃の写真や映像を店内大スクリーンへ投影すると、出席者皆さんが懐かしさと恥ずかしさに浸っていました。

食事はイタリアンバイキング形式にて、それぞれお好みの料理や飲み物に舌鼓を打ちつつ、懐かしい先生方や旧友との昔話に華を咲かせていました。

また、ビンゴ大会では楽しい景品で大いに盛り上がり、最後には出席者全員での「北千里高等学校校歌」合唱、3時間半ほどの会は盛況の中、終了しました。

その後の店貸し切り2次会にも65名ものご参加を賜り、歌やダンス、ギター演奏などコンサート会場さながらに高校時代に流行した懐かしい楽曲を皆で口ずさみながら、手拍子や声援で大いに盛り上がりしました。

今後とも古希や喜寿、傘寿と皆でお祝いでいる会を設けていければと思います。



ご参加者全員



当時の先生方

※還暦とは60年(六十)で十千十二支(じふに)じつかんじゅうにし(し)が一巡して(もとの)暦に還ること、本卦還り(へほんけがえり)に由来。誕生年に60を加えた年、つまり数えで61歳。赤いちゃんちゃんこは赤子に戻り、もう一度生まれ変わって出直すという意味。

【2023年度会計報告、2024年度会計予算】

2024年度 大阪府立北千里高等学校同窓会 会計予算

2023年度 大阪府立北千里高等学校同窓会 会計決算

通常会計		
収入の部		
科目	予算額	説明
前年度より繰越金	¥353,255	
会費	¥1,600,000	45期生分 5000円×320名
特別会費	¥0	
雑収入	¥3,000	預金利子等
合計	¥1,956,255	
支出の部		
科目	予算額	説明
役務費	¥100,000	事務費・調査通信費・役員会費等
会報発行費	¥25,000	取材費・印刷費
事務局運営費	¥550,000	サーバー/ドメイン費用・運営委託料
総会費	¥120,000	通常総会
慶弔及び見舞金	¥20,000	
母校援助基金拠出金	¥600,000	
同窓会館設立基金拠出金	¥250,000	
同窓会周年事業基金拠出金	¥250,000	
予備費	¥41,255	
合計	¥1,956,255	

特別会計

母校援助基金

収入の部		
科目	予算額	説明
前年度より繰越金	¥3,701,721	
2024年分拠出金	¥600,000	同窓会通常会計より
合計	¥4,301,721	
支出の部		
科目	予算額	説明
学校設備充実支援	¥500,000	検討中
海外留学援助	¥100,000	
基金事務費	¥10,000	
合計	¥610,000	

差額 4,301,721 - 610,000 = 3,691,721 は母校50周年記念事業に向けて繰り越します

同窓会館設立基金

収入の部		
科目	予算額	説明
前年度より繰越金	¥10,750,000	
2024年分拠出金	¥250,000	同窓会通常会計より
合計	¥11,000,000	
支出の部		
科目	予算額	説明
調査費	¥10,000	
合計	¥10,000	

差額 ¥11,000,000 - ¥10,000 = ¥10,990,000 は同窓会館設立に向けて繰り越します
* 同窓会館は2030年の同窓会50周年記念として建設することを目標にしています

同窓会周年事業基金

収入の部		
科目	予算額	説明
前年度より繰越金	¥4,750,000	
2024年分拠出金	¥250,000	同窓会通常会計より
合計	¥5,000,000	
支出の部		
科目	予算額	説明
事務費	¥10,000	
合計	¥10,000	

差額 ¥5,000,000 - ¥10,000 = ¥4,990,000 は2025年に予定する同窓会45周年記念事業向けに繰り越します

通常会計				
収入の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
前年度より繰越金	¥500,401	¥500,401	0	
会費	¥1,600,000	¥1,510,000	▲ 90,000	44期×302人
特別会費	¥0	¥0	0	
補助金	¥0	¥0	0	
寄付金	¥0	¥0	0	
雑収入	¥3,000	¥214	▲ 2,786	預金利子
合計	¥2,103,401	¥2,010,615	▲ 92,786	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
役務費	¥100,000	¥770	99,230	事務費・調査通信費・役員会費等
会報発行費	¥75,000	¥38,100	36,900	会報懸賞企画含む
事務局運営費	¥550,000	¥265,420	284,580	サーバー/ドメイン費用・運営委託料
総会費	¥110,000	¥120,000	▲ 10,000	総会開催費用
慶弔及び見舞金	¥20,000	¥0	20,000	
母校援助基金拠出金	¥700,000	¥700,000	0	
同窓会館設立基金拠出金	¥250,000	¥250,000	0	
同窓会周年事業基金拠出金	¥250,000	¥250,000	0	
予備費	¥48,401	¥0	48,401	
合計	¥2,103,401	¥1,657,360	446,041	

差額 ¥2,010,615 - ¥1,657,360 = ¥353,255 は次年度に繰り越しました

特別会計

母校援助基金

収入の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
前年度より繰越金	¥3,340,553	¥3,340,553	0	
2023年分拠出金	¥700,000	¥700,000	0	同窓会通常会計より
合計	¥4,040,553	¥4,040,553	0	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
学校設備充実支援	¥500,000	¥338,832	161,168	自習室f7・LEDディスプレイ寄贈
海外留学援助	¥0	¥0	0	中止見込みにより当初より未計上
基金事務費	¥10,000	¥0	10,000	振込手数料等
合計	¥510,000	¥338,832	171,168	

差額 ¥4,040,553 - ¥338,832 = ¥3,701,721 は母校50周年記念事業に向けて繰り越しました

同窓会館設立基金

収入の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
前年度より繰越金	¥10,500,000	¥10,500,000	0	
2023年分拠出金	¥250,000	¥250,000	0	同窓会通常会計より
合計	¥10,750,000	¥10,750,000	0	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
調査費	¥10,000	¥0	10,000	
合計	¥10,000	¥0	10,000	

差額 ¥10,750,000 - ¥0 = ¥10,750,000 は同窓会館設立に向けて繰り越しました
* 同窓会館は2030年の同窓会50周年記念として建設することを目標にしています

同窓会周年事業基金

収入の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
前年度より繰越金	¥4,500,000	¥4,500,000	0	
2023年分拠出金	¥250,000	¥250,000	0	同窓会通常会計より
合計	¥4,750,000	¥4,750,000	0	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差額	備考
事務費	¥10,000	¥0	10,000	
合計	¥10,000	¥0	10,000	

差額 ¥4,750,000 - ¥0 = ¥4,750,000 は2025年に予定する同窓会45周年記念事業向けに繰り越しました

会計決算及び会計予算案は令和6年5月26日開催の総会で承認可決されています。

同窓会では、会報の編集やイベントスタッフとしてお手伝いをしてくれる「同窓会実行委員」を随時募集しています。
参加条件は北千里高校卒業生。同窓会活動やイベントの準備など、是非一緒に楽しみましょう。

—— 大阪府立北千里高等学校 同窓会 邂逅会 ——

お問い合わせメールアドレス info@kitasenri.com

ホームページ http://kitasenri.com



同窓会に登録しましょう！
同窓会への登録は左のQRコードで同窓会のホームページへアクセスしてください。

※ご登録頂く個人情報については、個人情報保護に関する法令を遵守し、個人情報保護方針を定め保護に努めます。

同窓会
役員

【会長】中西英明(2期) 【副会長】上井洋史(3期)、渡辺直人(7・8期)
【役員】植原敏(6期)、鈴木陶子(7期)、石川泰子(7期)、石川勝(7期)、日野幸治(8期)
【会計監査委員】清水浩子(6期)、太田栄子(7期)、小原明世(14期)

■第45回総会案内

【日時】令和7年5月25日(日) 13:00(受付12:30) 【会場】北千里高校(詳細は後日ホームページ等でご案内します。)

※総会は毎年5月の第4日曜日に行っています。※2025年2月時点での予定です。日程や場所が変わる場合はホームページ等でご案内します。

同窓会への登録のしおり

この春に卒業されます皆さん、ご卒業おめでとうございます。
新たな一歩を踏み出す皆さんの、それぞれのステージでのご活躍を期待しております。
今日から皆さんは北千里高校同窓会「邂逅会」の一員です。
一緒に素晴らしい同窓会にしていきましょう。

北千里高校同窓会「邂逅会」会長：中西英明

○同窓会ホームページから卒業生登録をしましょう

北千里高校同窓会「邂逅会」では、個人情報保護の観点から卒業生の連絡先情報をご自身で登録して頂くシステムになっています。以下のURLにアクセスして登録をお願いします。



■ご氏名(名字と名前)*	
■旧姓(※旧姓がある場合は必須)	
■ゴシメイ(カナ)*	
■Eメール(連絡希望アドレス)*	
■性別*	☐ 男性 ☐ 女性
■生年月日*(※同窓会から学校への卒業生確認の際に必要)	西暦/和暦 年 月 日
■何期生ですか?*	期生
■3年時のクラス*	組(※不明な場合は0と記入して下さい)
■クラブ活動	



「同窓会への登録(卒業生用)」
のメニューから
卒業生登録をお願いします。

- ・ 同窓会総会や期・クラス単位の同窓会、学校情報等を同窓会より配信します。
ご登録頂かなければ案内は送信されませんのでご注意ください。
- ・ 迷惑メール設定では「kitasenri.com」を許可設定して下さい。
- ・ メールアドレスを変更されたら同窓会(info@kitasenri.com)までご連絡下さい。
(PCアドレスやフリーメールをお持ちの場合はなるべくそのアドレスでご登録下さい。)
- ・ メールは個人情報保護方針に基づき同窓会の事務局からしか送信されません。
同窓会では個人情報はオンライン管理しませんので安心です。
- ・ 同窓会は重要なご案内以外には、卒業生に郵便物を送ったり電話をすることはありません(メールのみです)。
- ・ 昨今の情勢により37期生から同窓会への入会同意書を提出いただいております。未提出の方は同窓会の活動にご参加いただけないことになります。同意書未提出で同窓会活動に参加希望の方は、同窓会「邂逅会」までお気軽にご連絡ください → info@kitasenri.com